

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	介護給付費等支給事業			会計区分	1	一般会計		所管部署	福祉課			
				予算科目	3	款 1 項 13 目 民生費						
事業番号	6070			事業区分	政策的事業【義務】			シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	
評価の種別	□ 詳細評価			簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	米湊	米湊	米湊	
総合計画での位置づけ	基本目標	健康福祉都市の創造							担当責任者	小笠原	小笠原	岡本
	基本施策	心の通った社会福祉の推進								事務担当者	島川	木下
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律											
関係する計画等	伊予市第3次障がい者計画 第7期障がい福祉計画 第3期障がい児福祉計画											
事業の目的【ゴール】	対象	市内在住の障がい者（児）（一部、市外在住の障がい者（児）も含む。）										
目指すべき姿を簡潔に	意図	障がいのある人の自立を支援するため、「介護給付事業」「訓練等給付事業」を円滑に運営するための事務を行う。										
事業内容【アクティビティ】	サービスを必要とする人からの申請を受理し、障害支援程度区分認定審査を経て、受給資格及びサービス量を決定する。随時の変更、定期的な更新事務もあわせて行う。											
具体的な内容、どのような方法で実施しているのか												
事業の実施方法	□ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他	(扶助費)					
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール 1	貧困をなくそう			□ ゴール 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに		□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を			
	□ ゴール 2	飢餓をゼロに			□ ゴール 8	働きがいも経済成長も		□ ゴール14	海の豊かさを守ろう			
	□ ゴール 3	すべての人に健康と福祉を			□ ゴール 9	産業と技術革新の基盤をつくろう		□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう			
	□ ゴール 4	質の高い教育をみんなに			□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう		□ ゴール16	平和と公正をすべての人に			
	□ ゴール 5	ジェンダー平等を実現しよう			□ ゴール11	住み続けられるまちづくりを		□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう			
	□ ゴール 6	安全な水とトイレを世界中に			□ ゴール12	つくる責任つかう責任						

前回評価の振り返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	⇒	課題解決に向けた具体的な方策等	⇒	左記に対する対応状況
令和 4 年度					
最終判断					
現状維持					

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳							
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	例 年 支 出 の あ る も の 臨 時 的 な も の	節	細節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に
予 算	当 初 予 算	1,026,156	1,079,291	1,079,291	1,099,392		扶助費	その他扶助費	968,321	985,305	1,086,088	1,096,680	障害福祉サービス費等
	補 正 予 算	3,543	28,863	78,770	0		役務費	手数料	1,608	1,651	1,535	1,849	障害福祉サービス費等支払手数料
	前年度から繰越	0	0	0	0		役務費	通信運搬費	18	20	21	33	郵便料金
	予 備 費 等	0	0	0	0		需用費	消耗品費	49	32	48	82	障害福祉サービス受給者証ラベル購入代金
計		1,029,699	1,108,154	1,158,061	1,099,392		需用費	印刷製本費	34	20	0	35	障害福祉サービス受給者証印刷代金
決 算	執 行 額	974,284	1,016,604	1,137,175			使用料及び賃借料		713	713	713	713	障害福祉業務総合支援ソフト賃借料
	翌年度へ繰越	0	0	0			償還金利子及び割引料	償還金	3,541	28,863	48,770	0	障害福祉サービス費返還金
財 源 内 訳	国庫支出金	511,800	538,320	559,988	548,340								
	県 支 出 金	242,080	246,326	271,522	274,170								
	地 方 債	0	0	0	0								
	そ の 他	0	0	0	0								
	一 般 財 源	220,404	231,958	305,665	276,882								
	執行率（％）		94.6%	91.7%	98.2%								
当初予算＋補正予算に 対する執行額の割合（％）		94.6%	91.7%	98.2%									
正規職員の人工数		0.35	0.45	0.45									
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895		上記以外の事業費合計		0	0	0	0	一般事務費、上記で書き表せないもの	
※ 執行額＋人件費		977,012	1,020,098	1,140,728		事業費の総計		974,284	1,016,604	1,137,175	1,099,392		

事業活動の実績【アウトプット】

活動指標	項 目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	障がいの生活環境や介護者の状況等の変化に合わせ、必要に応じサービス量の見直しを実施した。
	指標①	介護給付延べ件数	件	――	3,163	3,446	3,292		
	指標②	訓練等給付延べ件数	件	――	3,003	3,065	3,160	事業遂行に係る課題・改善点	相談支援専門員や各事業所等との密な連携により、引き続き適正且つ効果的な実施に努めること。
	指標③	相談支援給付延べ件数	件	――	1,349	1,329	1,311		
	指標④							課題解決に向けた方策等	相談支援事業所定例会へ参加することで、相談支援専門員との連携強化を図った。また、必要に応じカンファレンス等に参加することで、利用者の実態に即した適正なサービス支給につなげた。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。